

経営比較分析表（令和4年度決算）

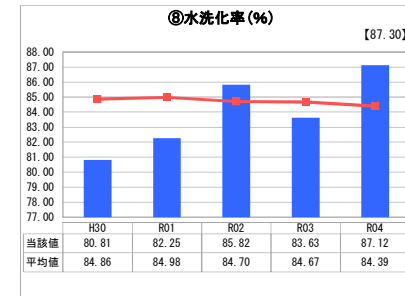
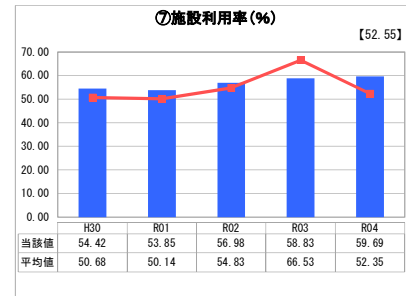
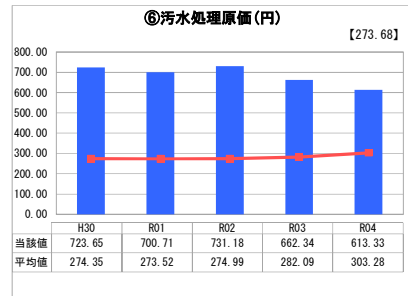
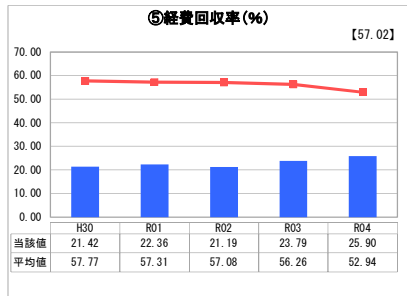
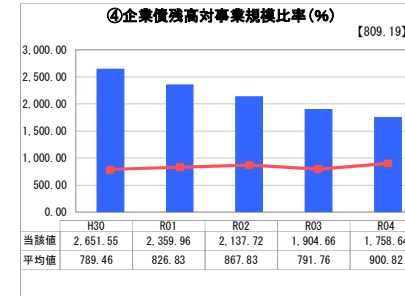
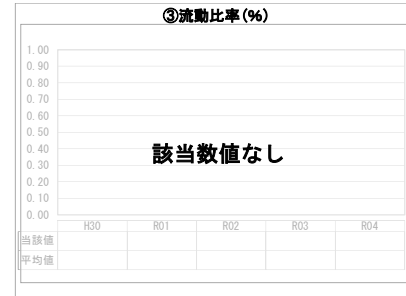
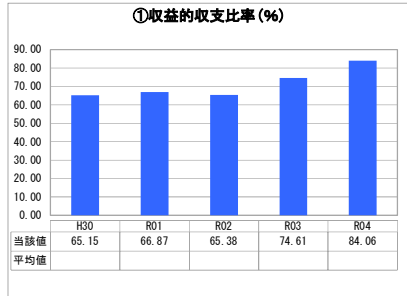
岡山県 美咲町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	12.10	85.99	3,300

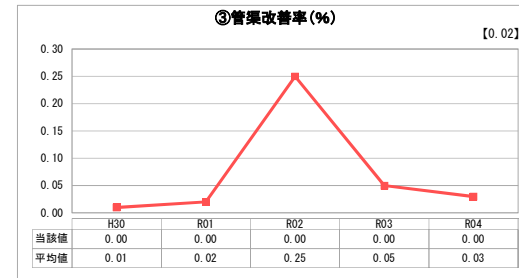
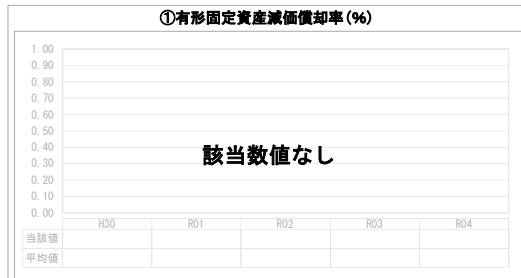
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
13,222	232.17	56.95
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,584	0.54	2,933.33

分析例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[] 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析例

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は年々改善傾向にあるが、いまだ100%未達であり、単年度の収支は赤字であることを示している。地方債償還金の減少により費用は縮小しているが、人口減少は避けられず、処理収益だけでは経費を賄うことができないため、一般会計繰入金等に頼っている現状がある。更なる費用削減、使用料金の見直し等による経営改善が求められている。

②企業債残高対事業規模比率は類似団体の平均値に対して高い数値を示しているが、年々減少傾向にあるため、企業債残高の規模は縮小されてきている。今後は施設更新等費用の増加が見込まれるため、計画的な投資に努める。

③経費回収率は平均値に比べると大きく下回っている。使用料金の見直しを含めた改善策の検討を行うとともに未接続者への積極的な接続推進を図るなど接続率向上に努める。

④汚水処理原価は平均の2倍以上となっており、経営の効率性について検討が必要である。接続率向上による有収水量の増加、維持管理費の削減などの取り組みが必要である。

⑤施設利用率は類似団体の平均値を上回っており、年々上昇している。引き続き、施設が遊休状態とならないよう適切な施設規模の維持に努める。

⑥水洗化率は前年より増加し、類似団体の平均を上回っている。人口減少は避けられないが、残りの未接続者へ接続を呼び掛けるなどして接続率向上を目指す。

2. 老朽化の状況について

固定資産台帳等の成果を基に耐用年数等施設全体の把握に努め、計画的かつ効率的な維持修繕・改善更新に取り組む検討が必要である。

全体総括

収益的収支比率が100%を下回っており、比率の向上に向け引き続き経営改善に取り組む必要があるが、人口減少に伴い、収益性の増加は見込まれず、処理収益だけでは経費を賄うことができないため、一般会計繰入金等に頼っている現状にある。

令和6年度から農業集落排水の2処理区のうち1処理区が特定環境保全公共下水道へ接続される。事業規模は縮小されるが、繰入金への高い依存度を改善するためにも、事業継続に向けた計画的な施設点検及び更新によるコスト削減に努めるとともに、使用料の見直しを検討するなど経営改善に取り組んでいく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。